



第4回ものづくり日本大賞

優秀賞

【製品・技術開発部門】

スチールシャッターの機能分解から生まれ、空間価値創造へ進化

超高速 happy gate 門番システム

高速シートシャッター門番は1980年、スチールシャッターの機能分解から商品化、マーケット創造に成功し、これまでに13万台を市場に送り出し、高速シートシャッターのブランドを確立しました。

新製品 happy gate 門番システムはエアシャワー・エアカーテン・パーテーションなど、目まぐるしく変わる食品、医薬品、電機、精密機械工業などの徹底した環境管理を要する現場で、移動が容易な機能空間の構築に、大きな効果を発揮することから、新しい市場が拓かれました。

このたび、摂氏マイナス25度まで対応の「冷凍冷蔵庫仕様」、自動開閉と制御のすべてをエアーで行う ZONE 0 エリア仕様の「防爆仕様」、風に強い中間パイプを使用した「R 型」を発表。happy gate 門番のラインナップはますます充実してきています。



G シリーズ



エアシャワー一体型

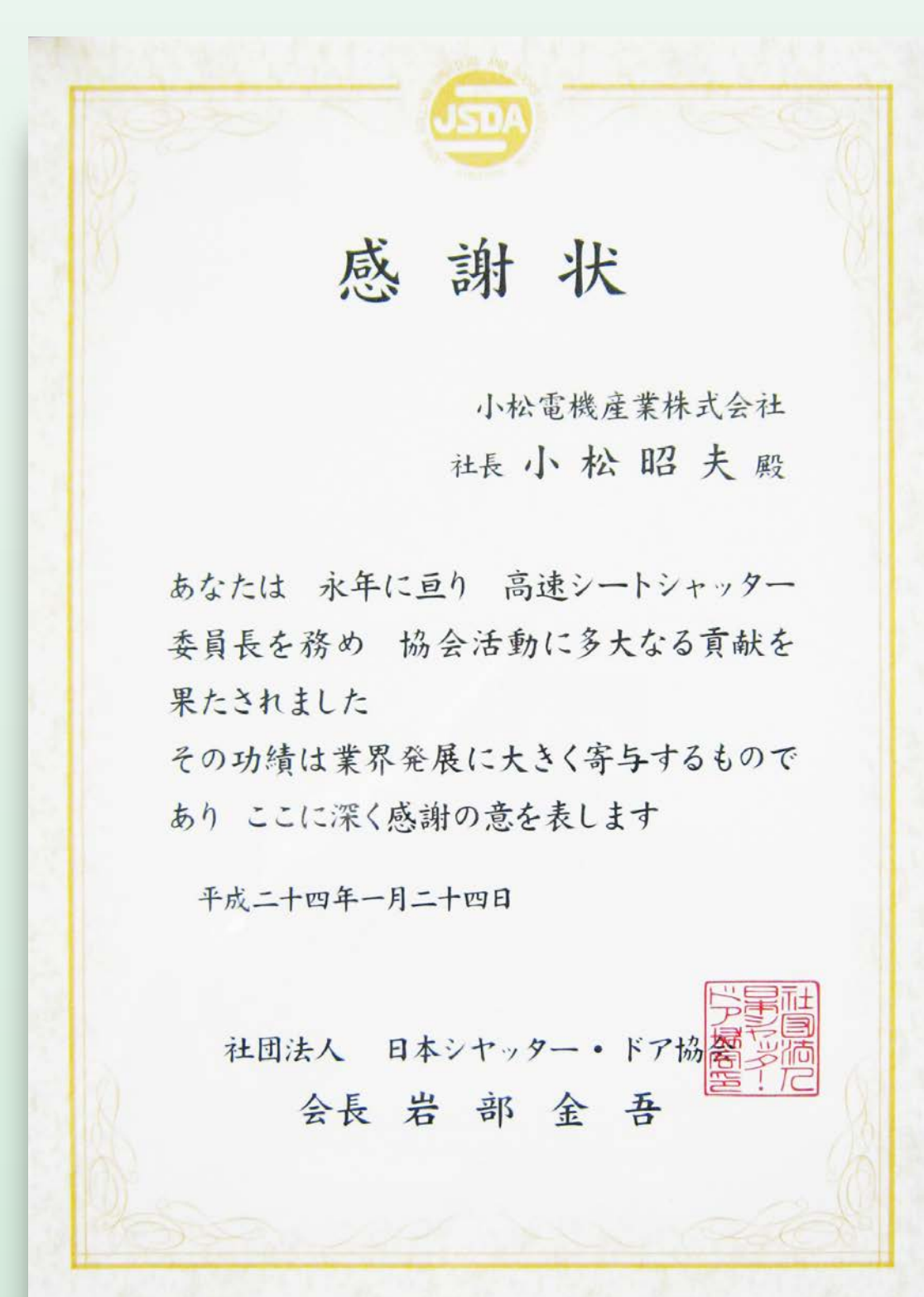


エアカーテン一体型

世界に先駆けシートシャッター市場を創造した会社として 業界の健全な発展に努めています

小松電機産業株式会社の代表取締役・小松昭夫は2012年1月24日、JSDA 社団法人日本シャッター・ドア協会（会長・岩部金吾、東京都千代田区、会員170社）から、同協会の高速シートシャッター初代委員長として、その功績を高く評価され、感謝状を受けました。

高速シートシャッター委員会は2001年に8社の参加により発足。小松代表取締役が初代委員長に就任し、2011年3月まで10年間委員長として活動しました。その間、業界の技術標準書、安全ガイドラインの作成、また2010年10月にはシャッター・ドア業界として初めて、財団法人日本環境協会からシートシャッターがエコマーク認定を受けました。



岩部会長（左）から感謝状を受ける



正面右から後藤忠義理事・株式会社日本シャッター製作所社長、中屋俊明副会長・三和シャッター工業株式会社取締役、小松昭夫・小松電機産業株式会社代表取締役、岩部金吾会長・文化シャッター株式会社会長、東田誠之副会長・田中サッシュ工業株式会社会長、岡田敏夫理事・東洋シャッター株式会社社長

2007年10月に、日本シャッター・ドア協会の推薦を受け、小松昭夫代表取締役は冬柴鐵三国土交通大臣から国土交通大臣表彰を授与されました。

国土交通大臣表彰功績概要

創業以来、一貫して環境をテーマにし、高速シートシャッターを開発・製造して、地球温暖化の防止に貢献したと同時に、製品の技術標準書、安全ガイドラインの作成を実行顧客の安全、安心を最優先し、業界の健全な発展に多大な貢献をした。

